

# 文協通信

第77号

2023・1・1

(発行)高野 宗佳

(一社)町田市文化協会

(編集)三竹和行

題字・平野南秋

## 新年のご挨拶

(一社)町田市文化協会会長 高野 宗佳



「和氣萬福歎」裏千家 鵬雲齋大宗匠筆

明けましておめで  
とうございます。

皆様には恙なく令  
和癸卯歳の初春を  
お迎えの事とお慶  
び申し上げます。

昨年も世情穏やかならない一年ではございましたが、コロナウイルス感染予防には弛まぬ配慮を続けまして、諸行事を無事に終了することが出来ました。更に、かねてからの懸案でした分散型の市民文化祭も一万人を超える来場者数となり、とりわけ鶴川ポプリホールにて式典等中心に開催致しました事は、地域の活性化にも繋がりました事と、多くの皆様に評価を頂くことも出来ました。これもひとえに町田市及び町田市文化・国際交流財団のご協力、賛助会員のご支援のお蔭様と改めまして厚く御礼申し上げます。

今年の秋は市民ホールに戻りましての市民文化祭となります。文化祭のみならず文化協会の活動を通し、町田市の文化振興に寄与できますよう会員一同引き続き精励致したく存じます。

文化は心を豊かにすることを信条に、和やかな一年となりますよう念じつつ、先ずはご挨拶とさせていただきます。

## 『文化芸術の光が<sup>しやま</sup>弥増さるまちだ!』

学校法人東京町田学園 井上 博行  
町田デザイン&建築専門学校 理事長・校長

新年明けまして御芽出度うございます。三年に及ぶコロナ禍での活動は、人々の日常生活を根底から変える様相を示しております。

日本の伝統文化・芸術の活動においても「人の心と行動を学ぶ」、「楽しむ」、「育てる」、「発見する」、「創造する」などの対面が薄らぎ、オンラインに移行するなど、世の流れが一変する事に憂慮するものです。「故きを温ねて、新しきを知る」事は学びの上で最も大切な事です。

町田市文化協会がこれから一層躍進して、町田の文化・芸術が弥増さるために、行政の物心両面での支えが強固でなくてはなりません。

東京都も、芸術文化新戦略の素案を取りまとめているようですが、町田市文化協会が中心になり、町田独自の案を市議、会員の皆様の声を声とした「パブリックコメント」を募り、新成長戦略を切望する次第です。

光の見えない時代であるがために「時代に即応」した文化協会の益々のご発展を願う次第です。



MOA美術館町田みんなの児童作品展 表彰式

## ごあいさつ



町田市立国際版画美術館 館長 大久保 純一

版画美術館に着任してもう4年目が終わります。ご挨拶がすっかり遅くなり、申し訳ございませんでした。文化協会の皆様には、日頃のご活動の成果発表に当館展示室をご活用いただき、ありがとうございます。新型コロナの閉館中はご不便もおかけしました。

私自身は中学の美術部で油彩画のまねごとをしたり写真同好会を立ち上げたりと、気の多いたちなのですが、進学した大学の美術史学科には絵の上手い同級生が大勢いて、こりゃとても敵わんと、ぷつぷり描くのはやめてしまいました。でも、市民文化祭での絵画展を拝見し、また絵筆を執ってみたいくなりました(生来の怠け者なので「思うだけ」なのですが)。一観覧者としても楽しませていただいております。今後もよろしく願いいたします。

## CHACHABY伊勢茶体験と暮らしアップセミナー

一般社団法人WHAIS 代表 岡野 美紀子

今年のワイズは二つのテーマで参加しました。

ひとつは「伊勢茶×町田スイーツペアリング体験」です。

三重県の日本茶農家・椿茶園さんに協力いただき、CHACHABYボトルで実際にその場で音楽に合わせてシェイク!してお茶を淹れてもらいました。3種の茶(煎茶・ほうじ茶・玄米茶)と地元町田のお菓子屋さんに3種のお菓子をご提案いただき、どのお茶とお菓子が合うか飲み比べながら、ペアリングをしました。3回のセミナーとも大盛況で、参加者に楽しんでいただけました。

もう一つは、50代からの暮らしアップミニセミナーを4話行いました。

テーマは「集まって暮らす」「なおしながら暮らす」「まちと繋がる」「マンションリフォーム」です。「まちと繋がる」では、自宅先で地域に開く小さな図書館についての町田市の例をあげての話がありました。受講者の方からのご相談もあり、皆様の暮らしアップにつながる情報発信の機会になりました。



## “マンドリン演奏会”を終えて

岩田マンドリーノ・シンフォニカ 代表 高橋 豊

私たちは2021年末に町田市文化協会へ入会、町田市民文化祭には12年振りの参加となりました。

和光大学ポプリホール鶴川で300人近いお客様の前で演奏し、客席の皆様と楽しい時間を共有させていただいたことをとても嬉しく感じております。また、初めてマンドリン・オーケストラの演奏を聴いた方から「とても良かった」、「マンドリンの音の良さを感じた」などの言葉を頂きとても励みになりました。マンドリン・オーケストラによるマンドリン・ギター合奏の響きやその良さを伝えられたのではないかと思います。次の演奏会に向けて「希望につなぐ」の思いで、少しでも心に響く演奏が出来るよう活動してまいります。



## 秋の文化祭3年ぶりの「囲碁大会」

町田市囲碁連盟 会長 倉橋 幸二

秋の文化祭の市民囲碁大会は、コロナ禍により2年間中止としていましたが、第25回市民囲碁大会をポプリホール鶴川にて開催しました。通常80名定員のところコロナ自粛により54名の参加になりました。年齢は60歳台3名、70歳台24名、80歳台24名、90歳台3名と高齢化が進んでいますが、皆さん元気な囲碁愛好家で盤上に没頭します。

賞品も優勝・準優勝・3位以外にも3勝者には敢闘賞を設けて帰宅後奥様が喜ぶようなものを選ぶようにしています。将棋に比べ囲碁人口は減少傾向ですが、こんなに変化があり奥深いゲームはありません。ぜひ見学にいらしてください。



## 映画上映「日本独立」

映像文化研究会 会長 谷山 良太

過去二回、東映映画悪役俳優の八名信夫氏(青汁マズイ!のCMが有名)制作の映画「親父の釜めしと編みかけのセーター」「駄菓子屋小春」の二作を本人に来町して頂きサイン会と共に開催いたしました。昨年は北朝鮮拉致を取り上げた映画「めぐみへの誓い」を上映し拉致されて過酷な状況下望郷の涙を流すめぐみさんの生きる姿に私たちは涙しました。今年は地元鶴川の武相荘(白州旧宅)主人白洲次郎を主人公とした「日本独立」を上映いたしました。夫人正子のエッセイによれば次郎は英語で寝言を言っていたというほどの英語力を駆使して占領軍(GHQ)と渡り合う次郎。占領下にあった日本独立の為の先人の苦勞が映し出されています。



## 秋の文化祭「絵画 写真、工芸展」を終えて

町田市美術協会 会長 坂本 誠司

今年は市民ホール改装工事の為、美術協会『絵画、写真、手工芸展』は版画美術館での開催となりました。交通の便の問題や会場の分散化等によってお客様の減少が心配されましたが隣の部屋で書道連盟さんが同時開催したこと、公園に遊びに来ていた家族連れの皆さんや若い人たちも立ち寄ってくれたこと等が幸いして、昨年を上回る賑やかで活気のある会場となりました。会場の分散化という難しい課題を長い時間を掛けて解決し準備を重ねて来られて「秋の文化祭」を見事に成功に導かれた文化協会の会長はじめスタッフの皆様にご心より敬意を表します。



# 民文化祭 各団体の催し 後半

## 秋季吟詠大会

町田市吟詠連盟は、市民文化祭の秋季吟詠大会をポプリホール鶴川で実施致しました。コロナ感染拡大影響の中での大会でしたが、徹底した感染予防対策として、今回初めて各会派ごとの座席指定を行うと共に1人1人の座席が分る体制を取り万々に備えた連絡体制を取りました。かつ、会場内での会員同士の会話も制限するなどの体制を取ったことが功を奏したのかお陰様で感染者も出さず無事に終了することが出来ました。会員皆様も役員の指示に従って頂きスムーズな大会を行うことが出来ました。最後に1日も早いコロナ感染の終息を願っています。

町田市吟詠連盟 理事長 川添 吟照



## 第62回書道連盟展

町田市書道連盟 会長 宮本 博志



今年の文化祭は版画美術館にて開催し、たくさんの方にご来場いただきました

## 市民文化祭茶会を終えて

町田茶道会 副会長 有賀 仙陽

町田茶道会は文化交流センター5階をお借りして、コロナ対策を十分にした上で、茶席2席と体験席を設けました。茶席は和室席と立礼席の2席、議員の皆様、市役所の関係者の方々、一般市民の皆様など170余名のお客様に出席いただきました。体験は3グループの親子さんと、親子で親しむ茶会の親子さん18名、町田市内学童保育クラブ絵画作品展入賞者親子さん27名、町田国際交流センター関係から中国・インドネシア・インドの親子さん22名、合計67名の方々が参加されました。みなさん緊張しながらも、なごやかに茶道体験を楽しまれました。



## 民謡の集い

町田市民謡協会 会長 志賀 叶祥

11/27(日)文化交流センターにて第44回町田市民文化祭、町田市民謡協会「民謡の集い」が開催されました。天候にも恵まれ沢山の観覧者の方々にご来場頂き誠にありがとうございました。オープニングの町田音頭に始まり、会員120名を超える演目があり、今回は民謡民舞の葉月会をお迎えして「秋田おぼこ」「津軽願人節」の踊りをご披露して頂きました。フィナーレは町田市民謡協会オリジナル盆踊りメドレーをご来場の皆様及び会員一同の合唱、当協会会員の三味線合奏、舞台上では葉月会の踊りを添えて頂き大盛況で無事終了することが出来ました。



## 第44回町田市民文化祭 陶芸展を開催して

文化協会 副会長 三竹 和行

ポプリホール3階会議室での展示ということで初めての会場でしたが、支援室の皆さん、理事会役員等大勢のご協力をいただき開催ができました。恒例のこひつじ幼稚園、陶遊会、安諸陶芸教室の皆さん等たくさんの作品を展示していただきました。又、展示された陶器には町田華道協会の先生方に花を生けていただきました。

次回からは実施要項を詳細に表示してより良い展示会にしたいと思います。



皆様新年あけましておめでとうございます。

昨年は不安定な海外情勢、急速な円安による経済不安と、安心できる出来事が少なかったように思います。そのようなかでも、当和光大学ポプリホール鶴川で「町田市民文化祭」を開催できたこと、多くの市民が来館されたことを、大変嬉しく思っております。また、伝統文化体験により、参加された方の心も和んだのではないかと感じております。

(一社)町田市文化協会員の皆様、並びに関係者の方々におかれましては、常日頃、町田市の文化発展のためご協力いただいていることに感謝を申し上げますとともに、更なる発展をお祈りし、挨拶とさせていただきます。



実施報告

「パラバドミントン インドネシアチームの日本文化体験」茶道体験と迎え花

11月8日(火)市役所の会議室にてパラバドミントン・インドネシアチームの選手に町田茶道会と町田華道協会が中心となりおもてなしをいたしました。皆さん大変に喜ばれお茶をたてることに感動して、帰国されました。



市民文化祭にて盆踊り大会



個人・団体情報

町田茶道会のお茶会をご案内いたします。

■新春文化の祭典in鶴川2023 第10回 新春茶会

日時 令和5年1月8日(日) 午前10時～午後3時  
 場所 和光大学ポプリホール鶴川  
 三階 エクササイズルーム席 裏千家 金子宗恵  
 中二階(M1)プレイルーム席 裏千家 伊藤宗園

お茶券 二席で1500円(当日受付にて承ります)  
 \*午前か午後か、ご希望の時間帯を電話又はメールにてお申込み下さい。  
 お名前・住所・電話番号もお願い致します。  
 一席約15名 入席は当日の受付順になります。

■なごみ茶会

日時 令和5年2月4日(土) 午前11時～午後3時30分  
 場所 町田市民フォーラム3階 和室  
 お茶券 500円(当日茶席にて受付)

■月例茶会 令和5年

2月19日(日)「立礼席 けやき西」 席主:表千家 藤本宗和  
 3月19日(日)「広間席 山吹」 席主:裏千家 岩田宗青  
 場所 プラザ町田ビル(町田市文化交流センター5階)  
 時間 1回目 10:00 2回目 10:50 3回目 11:40  
 4回目 12:30 5回目 13:20 6回目 14:10  
 お茶券 1000円(当日受付にて承ります)

\*ご希望の日程・時間を、電話又はメールでお申込み下さい。  
 お名前・住所・電話番号もお願い致します。  
 皆様のお越しをお待ち申し上げます。  
 申し込み先 電話044-988-1757(事務局)  
 メール machida.sado@gmail.com

■令和5年「新年賀詞交歓会」のお知らせ

日時 令和5年1月28日(土)12時開宴  
 会場 レンブラントホテル東京町田  
 会費 7,500円(事務局・竹井までお申し込みください)

■町田市民文化祭春の催し

第48回「町田市民美術展」のお知らせ  
 会期 令和5年2月25日(土)～3月5日(日)  
 会場 町田市立国際版画美術館  
 (1階市民展示室と2階企画展示室)  
 幹事団体 町田市書道連盟(齊藤)

■「町田さくらまつり」のお知らせ

会期 令和5年4月1日(土)・2日(日)  
 会場 尾根緑道(特設テントおよび特設ステージにて)

訃報

元町田市議会議長・町田市文化芸術振興議員連盟会長 長村敏明氏は、かねてより病氣療養中でしたが、11月17日に永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。